

<総計欄> 1月の仕入量は151,438トン前月比-9.6%、前年同月比-9.2%、販売量は144,322トン前月比-10.1%、前年同月比-12.3%。仕入量は前月比、前年同月比とも減少、販売量は前月比、前年比とも著減となりました。在庫量は222,934トン前月比+3.3%、前年同月比-7.7%、在庫量は前月比増加、前年同月比は減少しました。在庫率は154.5ポイントと上昇しました。

建築向けは一服状態で低迷している状態です。中小ファブも山積みが低くしばらくはこの状況が続くと思われます。

実需の低調が続く中、メーカーの大幅な値上げで流通は価格転嫁に苦慮する展開となっています。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼9.8%減少、東京14.2%著減、大阪0.6%微減、愛知は4.0%減少しました。H形鋼は10.8%著減、東京5.0%減少、大阪9.6%減少、愛知21.4%著減となっています。その他品種では山形鋼12.6%著減、溝形鋼6.3%減少、コラム3.3%減少、C形鋼12.9%著減しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼9.6%増加、東京15.6%著増、大阪7.9%増加、愛知1.2%増加しています。H形鋼は4.2%増加、東京4.5%増加、大阪6.3%増加、愛知2.7%減少しています。その他品種は山形鋼1.7%増加、溝形鋼2.4%増加、コラム2.3%増加、C形鋼0.2%微増となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

